2016年3月14日

お客様各位

平素は格別のお引き立てを給わり、誠にありがとうございます。

さて、蒸気船スーダン号の建造年についてこれまでご案内したことと異なる史実が発見されましたので、ご報告申しあげます。

スーダン号は、2000年8月にフランスのVoyageur du Monde社がカイロのナイル川の岸辺に長いこと放置されていた古い外輪船を見つけ、エジプトの前オーナー会社から買い取って半年がかりで復元、2001年に運航を開始したものです。買い取りにあたり、前オーナー情報により建造は1885年Thomas Cook社によるとのことでVoyageur社のすべての資料はこれに基づき作成され、日本でも弊社が代理店契約を結ぶ前に収録されたNHK-BS1 2008年正月特番「エジプト文明と母なる大河ナイル」（番組では英国のThomas Cook本社を取材）と、TBS TVの2008.10月「世界ふしぎ発見」でも1885年建造として制作・放送されました。

しかし、昨年Voyageur社が史実と違うのではと疑念を持ち、ナイル史の専門家に改めて調査を依頼しました。その結果Thomas Cook社の古い文書が発見され、それによるとSudan号は1911年Thomas Cook社が英国の造船所に発注、第1次世界大戦直前の1914年に完成した部品を造船所からエジプトに輸送、1919年組み立て完成、1920-1921年ころに処女航海を行ったという記録が発見されました。
（堅田注：組み立てに1914年から1919年まで5年もかかったのは、おそらく北アフリカ戦線に拡大した第1次世界大戦のために中断したものと考えられます。また組み立て終わってから進水まで1-2年間があいたのは、第1次大戦後の混乱が収まる1922年のエジプト王国の独立直前までかかったものと考えられます）

通常、船籍を登録するには建造年、造船所などを申請するため、このような間違いが生ずることはありません。ただ100年近く前のエジプトでは登録制度そのものが厳密でなかったか、あるいはきちんと登録したもののその後何度かの戦乱や政変、また長らく船検切れであったことなどで、もとの登録書類が亡失した可能性があります。

この機会を持ちまして建造年が間違っておりましたことをお詫びし、“1919年建造”に訂正させていただきます。
Sudan号のクルーズと船の設備、サービスがこれまで高い評価をいただいてきたのはTV番組でもご覧の通りです。どうかアガサ・クリスティがThomas Cook船団の船で体験した、素晴らしいクルーズをお楽しみください。

ナイル川蒸気船 SUDAN号 日本地区代理店
株式会社オーシャンドリーム
代表取締役　堅田寛

ナイル川蒸気船 SUDAN号 日本地区代理店
株式会社オーシャンドリーム
〒252-0143　神奈川県相模原市緑区橋本6－17－15
Tel. (042) 773-4037　Fax. (042) 773-3021　e-mail: cruise@oceandream.net